

特集

原因不明のリンパ節腫脹

～ 薬疹の裏に潜む悪性リンパ腫 ～

症例紹介



- 92歳女性
- 全身の掻痒を伴う皮疹と、顎下リンパ節腫脹で紹介

紹介時

- 38℃の発熱が持続
- DLST陽性（複数薬剤）



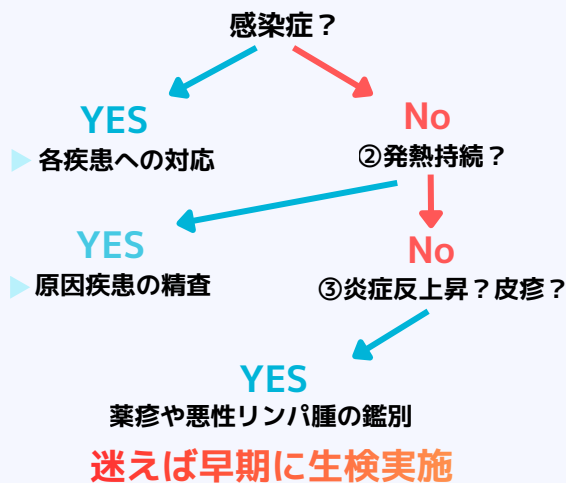
薬疹？

一見「薬疹」と考えられたが、頸部リンパ節生検を施行し
末梢性T細胞リンパ腫（PTCL）と診断



診断フローチャート

リンパ節腫脹の鑑別



症例のポイント

- DLSTは補助診断（感度60～70% 特異度85%）
- 複数薬剤陽性は“真の原因”とは限らない
- 発熱＋リンパ節腫脹は悪性リンパ腫を必ず鑑別
- 迷ったら早期生検

こんな症例は、紹介をご検討ください

- ✓ 発熱を伴うリンパ節腫脹
- ✓ 原因不明の皮疹＋炎症反応高値
- ✓ DLST陽性だが経過が非典型
- ✓ 高齢者の全身症状を伴う例



総合内科部長
田中 康史

リンパ節腫脹の背後には、感染症だけでなく血液悪性腫瘍が潜むことがあります。検査結果に引きずられず、臨床経過を重視することが重要です。診断に迷われた際は、ぜひ当科へご紹介ください。

田中オススメ
今月の1曲



The Lark Ascending - Vaughan Williams

高く舞い上がるヒバ리를描いた作品で、英国の夏の空気が感じられます。慌たしい毎日の中で、ほんの数分だけ視線を空へ向ける時間になればと思います。右のQRコードからYoutube（外部サイト）でご視聴いただけます。



紹介予約・お問い合わせ



宗教法人 在日本南ブレスピテリアンミッション
淀川キリスト教病院
Yodogawa Christian Hospital
地域医療連携センター

※当日の緊急症例については必ずお問い合わせください



0120-803-220



0120-846-489

大阪市東淀川区柴島1丁目7番50号

申込書式等を
ダウンロード
いただけます



<https://www.ych.or.jp/>

トップページ > 医療関係の方へ > 診察・検査の予約